

6月25日(日)「うまいよ！るもい市」でみなと見学会を開催します

北海道開発局 留萌開発建設部では、6月25日(日)の「うまいよ！るもい市」と合わせて、**港湾業務艇「ゆりかもめ」**による、**みなと見学会**を開催します。

見学会では、平成22年11月に土木学会選奨土木遺産に認定された留萌港の南防波堤のほか、同港の岸壁や巨大な消波ブロックを船上で見学していただきながら、みなとの役割や歴史などを紹介します。普段、陸上から眺める留萌港とはひと味違う景色を楽しみながら、みなとのことを勉強してみませんか？



土木学会選奨土木遺産 留萌港南防波堤 を近くから見るができます。

平成22年、留萌港は築港から100年を迎えました。この記念の年に、保存すべき歴史的土木構造物として、**留萌港南防波堤が土木学会選奨土木遺産に認定されました。**

南防波堤は、明治43年に建設が始まり、厳しい波浪に悩まされながらも、当時の技術を結集して19年後の昭和4年に完成しました。現在の防波堤は改良工事を行うなどして建設当時の姿とは少し様変わりしましたが、現在も留萌のまちを波浪による災害から守り続けています。

「ゆりかもめ」運航予定

出港時刻	乗船受付
第1便 10:20	10:00~
第2便 11:20	
第3便 12:20	

※市場前の岸壁から出港します。
多数の御参加をお待ちしております。



港湾業務艇「ゆりかもめ」



南防波堤に使用する
国内最大級の80t型消波ブロック



現在も留萌のまちを
守り続ける南防波堤